

「アルザフォーラム2021ワークショップ」

「いじめ防止 CAP 白書」報告会

～被害者、加害者、傍観者の意識はどう変わったか～

おとなは、「子どもをいじめの被害者にも加害者にも傍観者にもしたくない。安心して学び育て欲しい」と願っています。

CAP プログラムは、いじめを防止するために有効であると、「新発田市いじめ防止事業」に参加した1,500人の子どもたちのアンケートを検証した結果を「いじめ防止 CAP 白書」にまとめました。

いじめに対する子どもの意識は確実に変わります。

その子どもたちの意識を継続させていくために、おとなにできる関わり方を皆さんに提案します。



- 日 時：11月13日（土曜日）10：00～11：30
- 会 場：新潟市万代市民会館（新潟市東万代町9-1）
3階 アルザにいがた 307・308 研修室
- 資料代：500円（当日持参してください）
- 対 象：どなたでも 先着10名
- 申 込：電話、FAX、メールでお申し込みください。

主催：NPO法人 子ども・人権ネット CAP・にいがた

〒951-8127 新潟市 中央区関屋下川原2-18
025-265-1617

（TEL は火・水・木曜の13～17時、
FAX は24時間受け付けています）

E-mail : cap.n@violin.ocn.ne.jp

共催：アルザフォーラム2021実行委員会・新潟市

CAP（キャップ）とは Child Assault Prevention 子どもへの暴力防止

安心・自信・自由はおとなにも子どもにも大切な権利です。おとなは子どもが、いじめ、不審者、虐待などの暴力にあうことが心配です。でも心配だからと言って24時間一緒にいることはできません。そんなときにとっても役立つ方法がCAPプログラムです。子どもには自分を守る方法を教え、おとなには子どもの持つ力を信じ、どのように支えていくか、また、いじめや暴力を受けた子どもの話をどのように聴いたらよいか具体的な方法を伝えます。おとなワークショップは劇を交えての楽しい内容です。

CAP・にいがた

CAP・にいがたは1996年に発足し、今年で25年を迎えます。子どもの人権が尊重され、一人ひとりの子どもが大切にされる社会を目指し、49人のメンバーで活動しています。現在までに子ども・おとな・教職員合わせて約16万8千人にワークショップを届けることができました。

公開おとなワークショップ開催にあたり、感染症予防と拡大防止のため最大限の取り組みを実施します。

1. 会場では安全対策に努めます

- 密集密接を防ぐために、十分な広さの会場を確保し、定員制限をします。
- 密閉を防ぐために、定期的に換気をします。
- 消毒液、除菌シートを配備します。

- ご自身で体温を計測してからご来場ください。会場入り口で体調と検温結果を確認します。
未計測の方は体温計をご用意しますので検温してください。

- 入室前に手洗い・手指消毒をしてください。まめに手洗い・手指消毒をお願いします。

- 床に直接お荷物を置かないようにしてください。荷物置き台やコート掛けを用意します。

- いつでも身体的距離の確保をお願いします。

- 会場内では不織布マスクの着用をお願いします。

- 飲食中の会話はお控えください。

2. 会場にお越しになる際は、感染予防のための対策を各自で行ってください。

3. 体調に心配のある方、体調不良の場合は、お休みください。

以上よろしく願いいたします。CAP・にいがた